

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書	
2025年6月30日	
松江市長 殿	
提出者 住 所 島根県松江市鹿島町片句654-1 氏 名 中電プラント株式会社 島根原子力支社 支社長 西村 直樹 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0852-82-1855	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	中電プラント株式会社
事業場の所在地	島根県松江市鹿島町片句654-1
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	資本金2億円
③従業員数	197人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	【がれき類、廃プラスチック類、金属くず等】 産業廃棄物発生→収集・運搬(委託)→処分(委託)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者：総務サポート部長 田 角 祐 治
管 理 責 任 者：総 務 課 長 地 川 勇 人
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 管 理 責 任 者：総 務 課 板 倉 孝 治

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	別紙1のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	別紙1のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生した産業廃棄物について、可能な限り、再利用ができるように分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生した産業廃棄物について、可能な限り、再利用ができるように、引き続き分別する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現在、実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も実施する計画はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現在、実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も実施する計画はない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現在、実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も実施する計画はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状【前年度（2024年度）実績】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	発生量（t）
がれき類	488.234
廃プラスチック類	145.585
金属くず	144.802
汚泥	130.966
廃アルカリ	122.280
安定型混合廃棄物	108.972
廃油	89.736
木くず	86.240
管理型混合廃棄物	21.415
燃え殻	11.000
紙くず	1.920
ばいじん	0.100
石綿含有産業廃棄物	0.039
ガラスくず，コンクリートくず及び陶磁器くず	0.019
合計	1351.308
（これまでに実施した取組） 可能な限り、再資源化してもらえる産業廃棄物処理業者へ委託している。	

②計画【目標】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	発生量（t）
がれき類	488.234
廃プラスチック類	145.585
金属くず	144.802
汚泥	130.966
廃アルカリ	122.280
安定型混合廃棄物	108.972
廃油	89.736
木くず	86.240
管理型混合廃棄物	21.415
燃え殻	11.000
紙くず	1.920
ばいじん	0.100
石綿含有産業廃棄物	0.039
ガラスくず，コンクリートくず及び陶磁器くず	0.019
合計	1351.308
（今後実施する予定の取組） 可能な限り、再資源化してもらえる産業廃棄物処理業者へ委託している。	

①現状【前年度（2024年度）実績】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
がれき類	488.234	72.594	487.746	0.000	0.000
廃プラスチック類	145.585	145.585	118.506	0.000	0.000
金属くず	144.802	141.802	142.920	0.000	0.000
汚泥	130.966	130.966	0.786	0.000	0.000
廃アルカリ	122.280	122.280	57.105	0.000	0.000
安定型混合廃棄物	108.972	108.972	0.000	0.000	0.000
廃油	89.736	39.866	35.984	0.000	0.000
木くず	86.240	86.240	79.600	0.000	0.000
管理型混合廃棄物	21.415	21.415	0.000	0.000	0.000
燃え殻	11.000	2.800	0.000	0.000	0.000
紙くず	1.920	1.920	1.920	0.000	0.000
ばいじん	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	0.039	0.039	0.000	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.019	0.019	0.000	0.000	0.000
合計	1351.308	874.598	924.566	0.000	0.000

(これまで実施した取組)
発生した廃棄物廃棄物については、可能な限り、再生可能な処理業者と適正な委託契約を締結している。

②計画【目標】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
がれき類	488.234	72.594	487.746	0.000	0.000
廃プラスチック類	145.585	145.585	118.506	0.000	0.000
金属くず	144.802	141.802	142.920	0.000	0.000
汚泥	130.966	130.966	0.786	0.000	0.000
廃アルカリ	122.280	122.280	57.105	0.000	0.000
安定型混合廃棄物	108.972	108.972	0.000	0.000	0.000
廃油	89.736	39.866	35.984	0.000	0.000
木くず	86.240	86.240	79.600	0.000	0.000
管理型混合廃棄物	21.415	21.415	0.000	0.000	0.000
燃え殻	11.000	2.800	0.000	0.000	0.000
紙くず	1.920	1.920	1.920	0.000	0.000
ばいじん	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	0.039	0.039	0.000	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.019	0.019	0.000	0.000	0.000
合計	1351.308	874.598	924.566	0.000	0.000

(今後実施する予定の取組)
今後も引き続き、発生した廃棄物廃棄物については、可能な限り、再生可能な処理業者と適正な委託契約を締結する。